

# 外国人幼児・保護者のための手引き

## 1 日本の幼児教育

日本の幼児教育は、遊びを中心とした生活の中で様々な力を育て、人格形成の基礎を培います。園では幼児の生活や遊びに合わせて環境を整え、適切な援助を行います。また、一人一人の幼児が健やかに成長できるよう、家庭と連携しながら子どもを育てていきます。

### 園の生活や遊びの中で育つ力



#### 《健康な体や習慣》

遊びや生活の中で、時間の見通しをもったり、健康な体をつくったり、生活に必要な習慣や態度を身に付けたりします。

#### 《考える力や豊かな感性》

遊び方を工夫したり、できなかったことに何度も挑戦したりすることで、好奇心や思考力、粘り強さなどが育ちます。また、様々な体験を通して、豊かな感性が育まれます。



#### 《人間関係》

友達や家族以外の大人との関りの中で、協調性や道徳性などが養われます。また、言葉による伝え合いができるようになります。



### 家庭での使用言語について

子どもの日本語を早く上達させたいと思い、家庭で無理に日本語を使ったり、日本語を話すように子どもに強制したりしていませんか？子どもは言語を覚えることも早いですが、忘れることもとても早いです。日本語だけを覚えて母語を忘れてしまうと、だんだん親と会話をする言葉を失い、将来、進路などの話し合いをしたい時に、十分に話し合えない状況になるかもしれません。また、小学校に入ると学習に必要な言葉や概念がたくさん出てきて、学年が上がるにつれ抽象的になっていきます。母語が十分に育ち、母語でしっかり考えることができれば、日本語ではわからなくても母語に置き換えて理解することができます。保護者が無理に日本語を使うよりも、一番得意な言語(母語)で話すことで、子どもは母語と日本語を使い分けて話せるようになっていきます。

## 2 幼稚園と保育園の1日 ～ [     ] 歳児の場合 ～



園の生活	[ 時 間 ]
園に行く	:     ~     :
午前のおやつ	:     ~     :
遊びや活動	:     ~     :
お昼ごはん(給食／お弁当)	:     ~     :
お昼寝	:     ~     :
午後のおやつ	:     ~     :
迎える時間	:     ~     :
延長保育の時間	:     ~     :

### 【よくある質問】

#### ① ひらがなやカタカナは、いつから教えてくれるの？

基本的に、日本の幼稚園・保育園は、子どもたちに学力をつけることを目的としていません。また、小学校の「国語」のような授業はありません。(子どもたちの年齢、興味や関心に応じて、遊びや生活の中で文字を書いたり読んだりできる活動を取り入れている幼稚園・保育園もあります。)

#### ② 算数は、いつから教えてくれるの？

基本的に、日本の幼稚園・保育園は、子どもたちに学力をつけることを目的としていません。また、小学校の「算数」のような授業はありません。(子どもたちの年齢、興味や関心に応じて、遊びや生活の中で数字を書いたり読んだりできる活動を取り入れている幼稚園・保育園もあります。)

#### ③ 子どもが幼稚園・保育園で、冬も薄着で過ごしています。どうして？

元気な体をつくるためです。また、子どもたちは大人より体温が高く、よく走り回って汗をかきやすいので、薄着のほうがいとされています。

#### ④ 幼稚園・保育園で、子どもが靴下をはいていません。どうして？

子どもが、教室の中や廊下を歩いたり、走ったりするときに、靴下をはいているとすべることがあります。すべってけがをしては大変です。けがを防ぐために、靴下をはかせないことがあります。

#### ⑤ ピアスやネックレスなど、アクセサリーをつけて行きたいんだけど……？

日本では、アクセサリーをつけません。子どもが遊ぶとき、ピアス・ネックレスなどのアクセサリーをつけていると、けがをすることがあるからです。たとえば、ピアスのとがった部分が友だちに当たってけがをさせる、友だちにネックレスを引っ張られて首がしまる、ということが起こるかもしれません。また、乳児は何でも口に入れます。落ちていたピアスやネックレスを口に入れて飲み込んでしまうと危険です。自分がけがをしないためにも、友だちにけがをさせないためにも、アクセサリーはつけません。

## 3 幼稚園と保育園の生活について

### (1) 幼稚園・保育園への送迎

- ・時間を守りましょう。午前（ ）より早い時間に行ってはいけません。
- ・午前（ ）までに、子どもを送って行けないときは、必ず幼稚園・保育園に電話をしましょう。
- ・保護者以外の人に子どもを送迎してもらうときは、前もって先生に知らせましょう。

★子どもを送っていく時刻（ ）～（ ）

★子どもを迎えに行く時刻（ ）～（ ）

※朝はやい時間に子どもを預けたいときや、夕方おそい時間に子どもを預けたいときは、事前に先生に相談しましょう。夕方おそい時間に子どもを預けるときは、追加料金が必要になる場合があります。

※子どもを連れて帰るときには、必ず先生に帰ることを伝えましょう。何も言わずに子どもを連れて帰ると、先生たちは子どもがいなくなってしまうかと心配します。

### (2) 休むとき・遅刻するとき

- ・子どもの体調を見てください。子どもに元気がなくて、なにか病気になっているかもしれない日は、幼稚園・保育園をお休みさせましょう。
- ・幼稚園・保育園を休む日は、その日の午前（時 分）までに、電話をかけましょう。どんな理由で休むときでも、必ず電話をかけましょう。
- ・遅刻する日は、午前（時 分）までに、電話をかけましょう。遅刻することと、何時に幼稚園・保育園に到着するかを伝えましょう。  
(注意) 日本では、雨がふる日、雪がふる日も幼稚園・保育園へ行きます。天気が悪いという理由でお休みする必要はないです。もし、お休みするときは、幼稚園・保育園へ電話をかけましょう。
- ・遠足や運動会、生活発表会など、行事がある日に幼稚園・保育園を休むときは、早めに先生に知らせましょう。  
(注意) 行事は、土曜日や日曜日に行うこともあります。その場合でも、お休みをするときは、必ず連絡してください。

### (3) 病気・けがのとき

- ・朝、子どもの表情や体調を見て、いつもと違うことがあったら、幼稚園・保育園に電話をかけましょう。とくに、こんなときは、必ず連絡をしましょう。

- ・いつもより熱が高い
- ・下痢(やわらかいうんち)
- ・せきが出ている
- ・おう吐(食べたものを吐いた)



### (4) 緊急連絡

子どもが病気やけがをしたとき、地震や災害が発生したときは、幼稚園・保育園から保護者あてに連絡をします。保護者は、昼間でも、できるだけ早く幼稚園・保育園へ子どもを迎えにいかなくてはなりません。また、地震が発生したときや、暴風警報・大雨警報等が発表されたときには、幼稚園・保育園からの連絡がなくても、できるだけ早く、安全に、子どもを迎えに行ってください。どうしても、保護者が迎えに行けない場合は、代替りの人に頼むことができます。その場合は誰が代わりに迎えに行くのか、保育園・幼稚園に電話で連絡しましょう。

## (5) 警報と注意報

- ・幼稚園・保育園が休みになる（中止になる）のは、警報が発表される時です。注意報が発表されているときは、いつもどおり幼稚園・保育園へ行くことができます。ただし、外に出るのが危険なときは、家で過ごしましょう。警報や注意報が発表されているかどうかを確認する方法はいろいろあります。

①テレビを見る ②ラジオを聴く ③インターネットで調べる

とくに、日本のまわりで台風が発生しているときは、常に警報が発表されているかどうか確認してください。

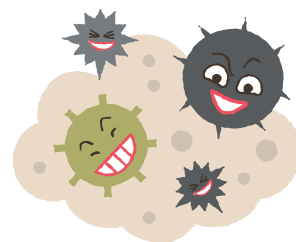


## (6) 給食について

- ・給食は、幼稚園・保育園で食べるお昼ごはんです。栄養のバランスを考えて作られています。無料ではなく、毎月給食代を払います。
- ・宗教上食べられない食材がある場合は、幼稚園・保育園の先生に伝えましょう。取り除いてもらえることもありますが、幼稚園・保育園で対応できない場合は、保護者に協力していただきます。
- ・アレルギーなどで食べられない食材がある場合は、幼稚園・保育園の先生に伝えましょう。対応について、先生と相談しましょう。

## (7) 感染症にかかったら

- ・感染症にかかったら、幼稚園・保育園へ行くことができなくなる場合があります。医師に幼稚園・保育園に行けるかどうか確認しましょう。
- 幼稚園・保育園に行けない場合



他の子どもへ感染しないと判断されるまでの期間、保護者が家などで看病します。出席停止証明書などの書類が必要な場合があります。確認しましょう。

- ・病気が治って幼稚園・保育園に行くには「登園許可書」を医師に記入してもらうことが必要です。それを、園長先生に提出します。

## (8) 主な行事

- ・入園式
- ・家庭訪問
- ・クラス懇談会
- ・参観日
- ・遠足
- ・プール
- ・防災・避難訓練
- ・運動会
- ・卒園式



### 【リーフレットの使い方】

- ・リーフレットには一般的な内容が書かれています。各園によってリーフレットに書かれている内容と異なる場合があります。保護者に渡す前に、目を通してください。
- ・ unnecessary parts are deleted as needed, and adjusted to fit the content of each school. Please adjust the content to fit the school.
- ・ (鉛筆マーク) は、各園に合わせた内容を記入してください。

出典 愛知教育大学外国人児童生徒支援リソースルーム  
発行 静岡県教育委員会